

令和6年8月30日

真庭市議会議長 小田 康文様

令和6年度 真庭市議会ざつぱらんに語ろう実施報告書

報告者(班長) 緒形 尚

開催日	令和6年 7月20日(土) 13:30 ~ 15:10		
開催学区名	中和小学校		
会場名	中和デイサービスセンターすずのこハウス		
出席議員	班長 : 緒形 尚 副班長 : 古南 源二 班員 : 伊藤 義則、妹尾 智之、西田 文子、福島 一則		
参加人数	10人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	オーガニック給食を、真庭市の保育園・小学校に取り入れて欲しい。農水省がオーガニックビレッジの取組を進めている。	一人ではなくまとまった人数(団体)で要望書を出してもらおう。	済
要望	中和小学校の存続を願う。中和小にいろいろな機能を集約しコミュニティスクールの発展型を望む。学校を存続しながら、空き教室に行政機能(中和出張所)や地域事業(デマンド交通の受付等)を入れて活用する。	担当課に伝える(蒜山振興局)。他市(府中市)での取組の資料を送る。	済
意見	移住定住の取組に議会も協力してほしい。	議会としても、移住定住に対して政策提言をしている。	済
要望	地域の保育園・小学校を残す。保育園は、自然保育(いきいき学習)などいろんな取組をしているので今後も存続してほしい。	担当課に伝える(子育て支援課)。移住してきている人に発信してもらい人数を維持する。	済
意見	津黒高原荘は住民としては風呂と食事ができればいい。学校や団体客の利用施設になって、個人のお客がない。宿泊棟の利用方法を分けてはどうか。	地元の意見も取り入れながら施設の利活用を考えていく。山村留学での活用等も考えていく。	済

令和6年8月30日

真庭市議会議長 小田 康文様

令和6年度 真庭市議会ざつぱらんに語ろう実施報告書

報告者（班長） 緒形 尚

開日	催時	令和6年 7月20日(土) 18:30 ~ 19:30	
開学区名	会場名	榎邑小学校	
出席議員	班長	緒形 尚	副班長 : 古南 源二
参加人数	班員	伊藤 義則、妹尾 智之、西田 文子、福島 一則	
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	県道中和線の幅員が狭く通勤時間帯にすれ違えない。県議に伝えているが返事が無い。	期成会の際に状況を確認する。	済
要望	有害鳥獣対策の電気柵の補助金が、巻取り器やテスター、除草剤、電池などが対象にならない。必要部品はすべて一式対象にして欲しい。	担当課に伝える。	済
意見	榎邑小学校のプールが使えない。授業や夏休み中のプールは水夢に行っている。どういう状況なのか。	水夢から指導に来てもらっていたことが好評で、その後も続けたい旨、小学校から話があり水夢に行き指導してもらっている。先生も水泳指導に役立っているし、負担軽減にもつながっている。	済
要望	市有林が有る場所は、間伐するときに民有林も林道整備について一緒にやって欲しい。	担当課に伝える。	済

令和6年8月30日

真庭市議会議長 小田 康文様

令和6年度 真庭市議会ごつぱらんに語ろう実施報告書

報告者(班長) 緒形 尚

開催日	令和6年 7月21日(日) 13:30 ~ 15:30		
開催学区名	天津小学校		
会場名	天津老人いこいの家		
出席議員	班長 : 緒形 尚 副班長 : 古南 源二 班員 : 伊藤 義則、妹尾 智之、西田 文子、福島 一則		
参加人数	11人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
意見	通学路の路肩が延長8mほど崩れていて落合振興局に要望に行った。その後、確認に来たがそれ以降連絡が無い。	落合振興局に状況を伝え、振興局から返事をする。	済
要望	免許を返納した際、便利な交通手段を構築してほしい。財源をずっと継続してほしい。	免許を返納すると岡山愛カードがもらえ、地域交通で半額になる。	済
要望	大阪便の高速バスを復活してほしい。	高速バスの件は、市も議会も要望書を提出している。	済
要望	空き家の解体に関する補助金が価格高騰に伴っていない。経費の1/3補助で最大50万円では解体を思いつかない。	実情に合やすよう担当課に伝える。	済
要望	固定資産税が更地になると4倍になる。経過措置をつけて空き家の解体が進むような対策と空き家に対する対策を考えて欲しい。	担当課に伝える。	済
意見	議員も職員の働き方について関心を持ってほしい。	担当課に伝える。	済
意見	議員の定数が多いのではないか。	次回の選挙から、定数を24人から2人減で定数22人となっている。	済
意見	定数について、議会広報紙に検討しますとだけで詳しく書いていない。	議会広報紙には定数削減は載せている。	済
意見	市長の牽制機能を発揮して、議会軽視にならないように取り組んで欲しい。	二元代表制の基で、議会活動を通してチェック機能を発揮していく。	済
意見	蒜山の風の葉は、市の重荷の施設ではないか。3年で、3,000万円の赤字ではないか。	指定管理料として、年間約1,000万円出している。赤字ではない。	済

意見	蒜山風の葉は、蒜山全体で経済効果がでていると説明ができれば市民は何も言わない。	蒜山全体を考えると、集客施設になっている。	済
意見	議会の議決の在り方について、委員会で否決されたものが、本会議で可決している。これは委員会で再度審査するよう、差し戻す必要がある。委員会機能が失われている。	議会の規則に基づいて行っている。委員会で否決された案件が、規則に基づいて本会議で可決されることもある。	済
意見	審議した案件で可決、否決したもので特に報告したいものがあれば聞きたい。	6月議会定例会では、JR 西日本の株の取得を可決した。否決した案件はない	済
意見	JR 西日本の株の取得をしたが、近隣市町村との連携は出来ているのか	市としても連携に取り組んでいるが、議会もJR 沿線の市町村議会と協議会を立ち上げて取り組んでいる。	済
要望	久世校地跡地利用は基本計画を立ててこまごました利用にしてほしくない。	計画を立てて、ゾーン構想に基づいて取り組んでいる。	済
意見	風の葉は修理するときも隈研吾事務所が関わるのか。	規則に基づいて、修理のための業者を選定する。必ずしも、隈研吾事務所を通すわけではない。	済